

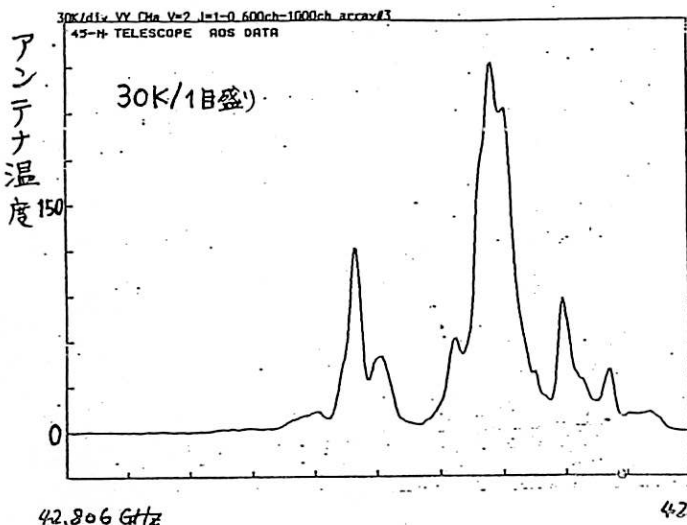
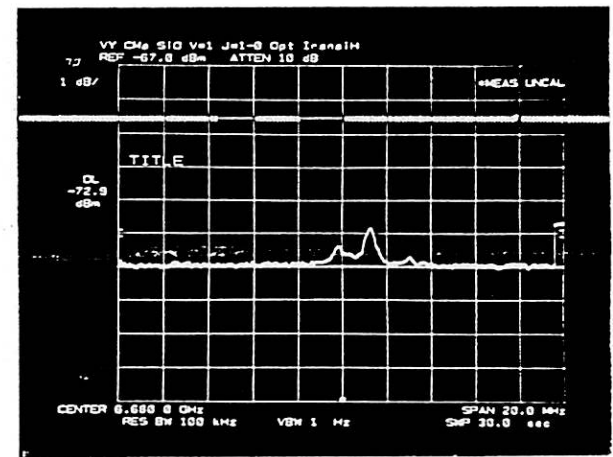
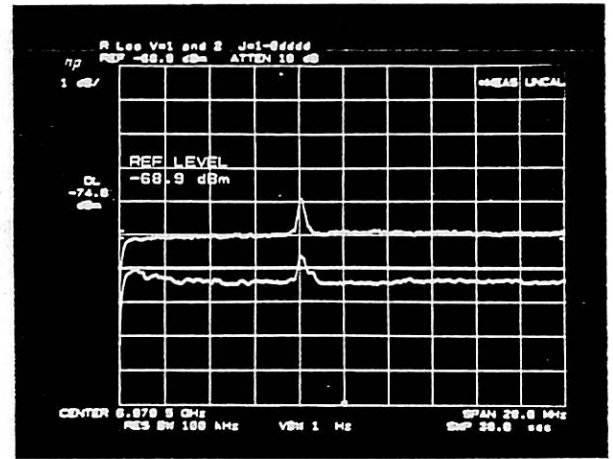
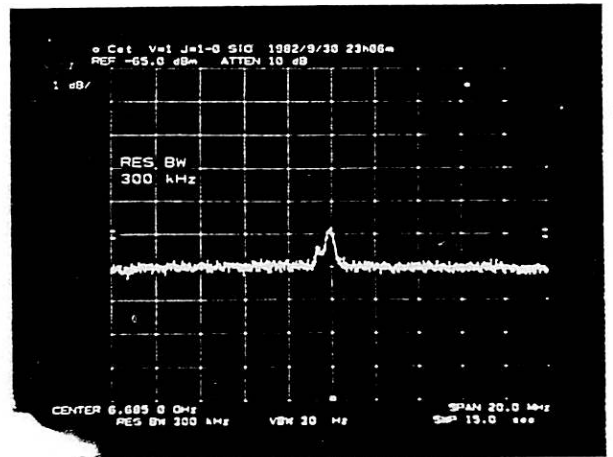
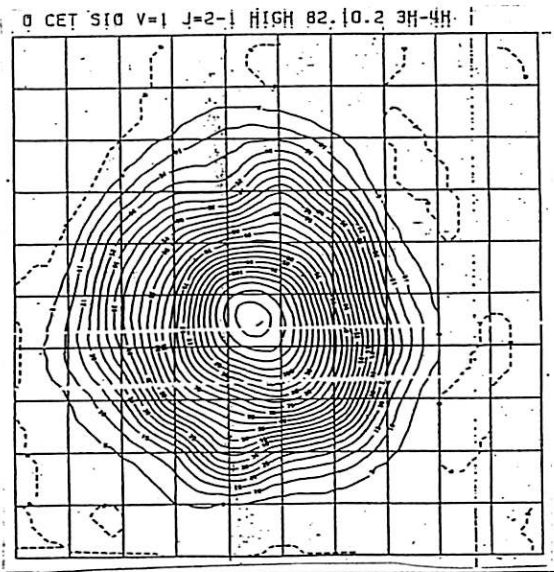
NRO 速報 No.36

B40 試験観測 結果出る

9月29日より10月2日にかけて行なわれた40 GHz (波長7mm)での試験観測の結果は、非常に満足すべきもので、この波長域でも、45m鏡が、世界第一級の性能を持っていることが実証されました。

観測した天体は、全て、SiO (一酸化ケイ素) のレーザーを出している赤色巨星で、そのスペクトルのうち、ほんの数例を右に示します。右の3枚は、スペアナでモニターしたスペクトル、下は、オプトの出カ1時間分を積分した VY CMa のスペクトルで、まるで、ハケ岳のような形をしており、この星から四方八方にガスが吹き出し、そこでレーザー現象が起きていることがわかります。

これらのスペクトルの強さをもとに、副鏡のオフセット値を変えて得たビームの形が、最上段にあるもので、半値幅は約36"で、理論から導き出される値と、たいへんよい一致を示しています。



42.806 GHz

42.810 GHz